令和５年８月
福岡市東区保健福祉センター衛生課

日頃の手洗いチェックしませんか

福岡市では、食品衛生思想の普及・啓発等を目的とし、毎年８月を「食品衛生月間」と定め、公益社団法人 福岡市食品衛生協会と共催で各種行事を行っています。

その一環として、令和５年８月３日、「パン工房フルフル松崎本店」（東区松崎）で「日頃の手洗いチェックしませんか」を開催しました。資料等配布は195名、手洗い実習には66名ご参加いただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

1　手洗い実習

「手洗い」は食中毒予防の基本です。

手洗い実習では、「手洗い」の正しい方法を勉強し、手洗い練習スタンプを手に押して、きれいに洗えているかをチェックしました。

手洗い実習を通して、普段の手洗いでどこに洗い残しがあるかを認識し、改めて手洗いの重要性について理解できました。

2　パネル展示

食中毒予防啓発として、手洗いやご家庭での注意点を示したパネルの展示を行いました。

パネルでは、ご家庭でも注意していただきたい食品の保存や食材の加熱などの注意点を紹介しました。

また、令和4年度に福岡市で発生した食中毒のうち、最も多かったカンピロバクター食中毒についてのパネルも展示しました。

今回の手洗い実習を通して、手洗いの大切さを学んでいただけたことと思います。食品衛生の基本となる「手洗い」。今回学んだ効果的な手洗いをご家庭においてもしっかりと実践していただければと思います。